

IoT(IoMT)センサシステム 構築技術 講座

日時	令和7年 11月18日(火)～19日(水)	9:30～16:30 (昼休憩1時間)
会場	ポリテクセンター鳥取 (鳥取市若葉台南7-1-11)	
講師	中国職業能力開発大学校 電子情報技術科 指導員 中村 圭介 氏 (なかむら けいすけ) [講師プロフィール] ・職業能力開発総合大学校 電子工学科 修了 ・情報工学、OS、ネットワークなどの授業、DX・IoT関連セミナー、共同研究を担当。 ・元ソフトウェアエンジニア(制御系)	
目的	各種IoTセンサを用いたセンサシステム構築実習を通じて、IoT通信モジュールの仕様やセンサシステムの構築手法を習得します。本講座ではIoMT特有の内容及び生体情報(脈拍)に関するセンサの内容も取り入れています。	
養成する能力	IoT、IoMTセンサ及びIoT通信システムと収集データ分析の基礎能力。	
締切り	令和7年 10月17日(金) 15時まで	定員 10名 (先着順)
受講料	10,500円/人 (テキスト代、教材費用を含みます。教材のマイコン、一部のセンサ及び作成したプログラムはお持ち帰りいただけます。)	
持ち物	筆記用具	
申込み手続き	申込みは[とっとり電子申請サービス](以下のURL)からお願いします。 https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=17096 入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定しておりません。 申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。 (定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。) ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。	



講座概要

- IoTモジュールについて
 - IoTモジュールの特徴
 - センサー
 - 通信
 - 組み込みシステム
 - 活用事例
 - IoMTについて
 - IoMTとは
 - 医療機器のサイバーセキュリティ導入に関する手引書
 - 医療情報のセキュリティ対策(3省2ガイドライン)
- センサの動作原理と特性
 - センサの動作原理と特性
 - 温度センサについて
 - 光センサについて
 - その他のセンサの動作原理と特性
 - 用途別活用方法
- インタフェース回路
 - センサ信号のデジタル化
 - A/D変換回路の種類と特長
 - センサモジュールの利用
 - マイコンの仕様と統合開発環境
- IoT通信モジュール仕様
 - IoT通信モジュールの仕様
 - 通信仕様
 - 電気的仕様
 - インタフェース仕様
 - IoT通信モジュールの動作確認
- 総合実習
 - センサシステム構築実習
 - 組み込みプログラミング
 - IoT通信システム
 - センサのデータロギング
 - 視覚化とデータ分析

<ポリテクセンター鳥取会場案内>

